

学校関係者のための 香港教育旅行マニュアル



香港政府観光局

香港教育旅行 10 のセールスポイント

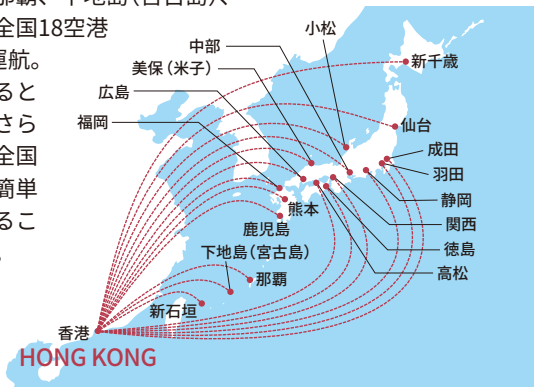
新旧や東洋と西洋が融合しながら日々、発展を続ける香港。

西洋の学習スタイルや習慣も根付くこの街は、日本からわずか3～5時間のフライトで多種多様な文化が体験できます。

ポイント 1 日本各地からのノンストップ便で簡単アクセス

2025年6月現在、香港への直行便は新千歳、仙台、成田、羽田、静岡、小松、中部、関西、徳島、高松、美保（米子）、広島、福岡、熊本、鹿児島、那覇、下地島（宮古島）、新石垣の日本全国18空港

から週485便運航。経路便を入るとフライト数はさらに増え、日本全国どこからでも簡単にアクセスすることができます。



ポイント 2 短いフライトで体もラクラク

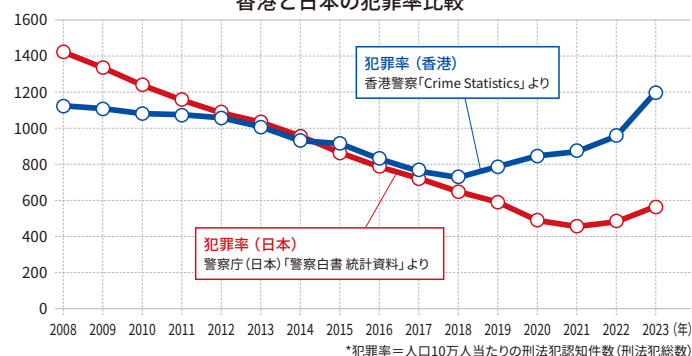
日本からのフライト時間は約3～5時間で、時差はマイナス1時間。フライトによる疲れや、時差ボケの心配もなく、限られた時間を無駄なく有効に活用できます。欧米など、遠距離の渡航先と比べた場合、渡航期間の短縮や旅行費用の軽減も図れるメリットも。



ポイント 3 「安心」「安全」が大きな成果に

香港は世界で最も犯罪率の低い都市のひとつ。日本と比較しても遜色のないレベルで、生徒だけの自由行動も安全で快適に行えます。家畜の感染症発生などにも素早く対処するなど、食に対する安全基準が高く設定されているのもポイント。さらに、郊外にも教育旅行団体によく利用される宿泊施設があり、安心安全にご滞在いただけます。

香港と日本の犯罪率比較



ポイント 4 豊富な学習プログラム

香港には生徒向けの学習プログラムが豊富に揃っており、施設の多くでは団体向けの解説付見学や体験ワークショップなどが用意されています。さらに、香港特別行政区政府の康楽及文化事務署が運営する15の美術館・博物館の常設展は入場無料と、幅広い選択肢の中からより生徒に適したプログラムを選ぶことができます。さらに、全日制の生徒は香港科学館の常設展も入場無料です。

（詳細はP6～17参照）



ポイント 5 レベル高い教育システムと低い言葉の壁

香港の公用語は英語と中国語で、漢字は繁体字が使われているため、日本人にとってはアジアのほかの都市よりコミュニケーションがスムーズです。また、香港の教育システムは世界的にもトップランク。例えば、2022年の「OECD生徒の学習到達度調査*」では、81か国・地域の中で香港は数学的リテラシーで4位、科学的リテラシーで7位となっています。地元の人々や生徒と容易にコミュニケーションできるのも大きなメリットといえるでしょう。

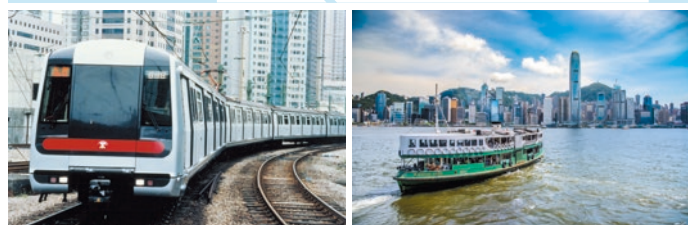
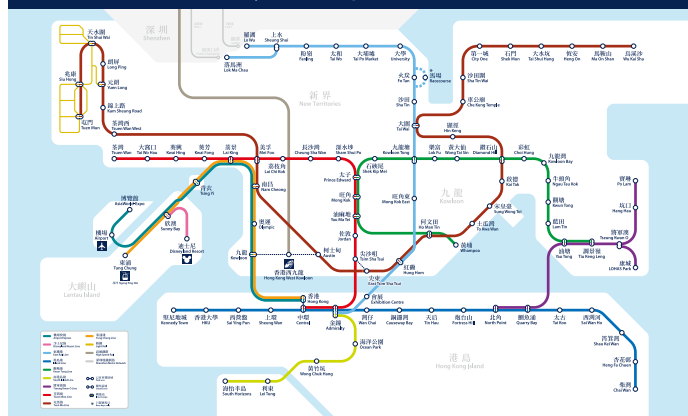
*Programme for International Student Assessment (PISA)



ポイント6 利用しやすい交通機関で自由行動も安心

地下鉄（MTR）やトラムなどの公共交通網が、東京都の半分ほどの面積にはりめぐらされており、カンtrリーパークを含め、香港内ほぼどこでも1時間以内で移動が可能です。旅行者が利用しやすいものが多く、自由行動プランにも幅が広がります。

港鉄路線圖 MTR system map



ポイント7 豊かな食文化

香港周辺の地方料理である広東料理は、日本人になじみやすい味付けです。また、北京料理、四川料理など中国各地の料理に加え、イギリス領であった歴史的背景から、西洋料理も充実。アジア料理やエスニック料理など、世界各国の多彩な料理も堪能できます。



ポイント8 グレーターベイエリアの各都市との組み合わせ

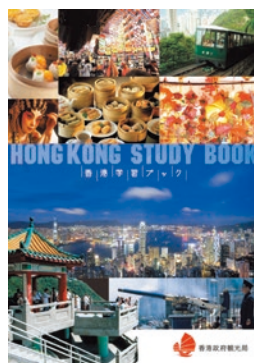
2018年には広深港高速鉄道と港珠澳大橋が開通し、香港から中国華南エリアへのアクセスが飛躍的に向上しました。香港、マカオと広東省内9都市で構成される「グレーターベイエリア」は次世代成長地域として注目されています。香港を起点に足を延ばせば、知的好奇心を満たす学習素材はさらに増えていきます。

（詳細はP18参照）



ポイント9 参加者全員に香港学習ブックをプレゼント

香港への教育旅行を実施する学校団体には、「香港学習ブック（A5サイズ・32ページ）」を生徒全員分プレゼントします。この学習ブックは教育旅行の生徒向けに特別に制作したもので、歴史、文化、自然といったアカデミックな情報を中心にまとめています。



ポイント10 団体旅行に便利なレンタルサービス

香港には団体旅行に便利なトランシーバーとイヤホンのレンタルサービスもあります。旅行会社経由で手配すれば、人数が多い場合でも説明や通訳がきちんと参加者全員に行き渡ります。



送信機



受信機

香港基本情報



正式名称

中華人民共和国香港特別行政区

英語表記は「Hong Kong Special Administrative Region of The People's Republic of China」です。

面積

陸地総面積：約1,114km²（東京都の面積の約半分）

九龍半島、香港島、新界の3つの地区と、261の島々で構成されています。

人口

7,534,200人（2024年末の推計）

国籍は中国系が91%で、在日日本人数は22,877人（2024年統計）です。

公用語

中国語、英語

日常で使われている中国語は広東語で、日本の旧字体に似た繁体字が使用されているため、日本人に馴染みやすいです。近年では北京語も使われています。



歴史

アヘン戦争後の1842年に清とイギリスが調印した南京条約によって、香港のイギリス植民地としての歴史が始まりました。その後、日本統治時代（1941～1945年）を経て、第二次世界大戦後には香港を拠点とする世界的な実業家も生まれ、努力で夢をつかむ「香港ドリーム」の場としても知られるようになりました。1997年7月1日にイギリスから中華人民共和国に返還されてからも、香港特別行政区として一定の自治権の付与と本土と異なる行政や法律、経済制度の維持が認められています。香港は現在もアジアと世界を結ぶ国際金融都市として発展し続けているだけでなく、グレーターベイエリア構想においても中心的な役割を担っています。



通貨

香港ドル (HK\$)

紙幣はHK\$10、HK\$20、HK\$50、HK\$100、HK\$500、HK\$1,000の6種類。硬貨はHK\$1、HK\$2、HK\$5、HK\$10、10¢、20¢、50¢の7種類です。

気候

亜熱帯気候

年間降雨量は2,309.7mm、平均最高気温は27.3℃、平均最低気温は22.8℃です。（香港天文台2024年データ）

日本との時差

マイナス1時間

例えば日本が午前9時のとき、香港は午前8時です。

八王子学園八王子高等学校 吹奏楽部

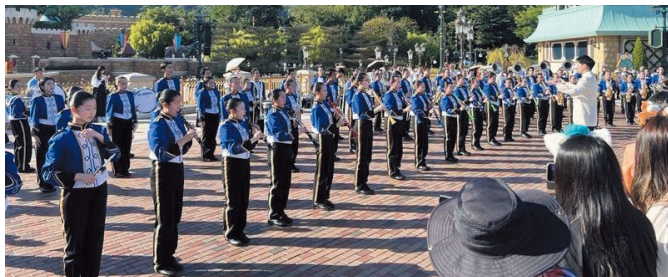
八王子学園八王子高等学校の吹奏楽部が、2023年12月14日～18日の4泊5日の日程で香港とマカオを訪れる演奏旅行を実施しました。準備段階や現地ではどのようなことに気がつけたのか、そして演奏旅行の前後で生徒の皆さんにはどのような変化があったのか、引率の先生の声をご紹介します。



Q 演奏旅行で香港を訪れるきっかけはどんなことでしたか？

A 日本テレビ系列の番組『1億人の大質問!? 笑ってコラえて!』に八王子高等学校の吹奏楽部が出演したことを機に、香港への演奏旅行のお誘いを受けたことが直接的なきっかけでした。

しかも香港ディズニーランドでの演奏の機会をいただけるうえ、外国人がパーク内でパレードを行うのは初めてという名誉あるチャンスへの期待もありました。今回利用したプログラムの場合、通常はパフォーマーの数が20～50名と制限されているそうですが、特例として八王子高校吹奏楽部110人での演奏を認めてもらいました。そのため旅程全体に対して大きな期待感がありました。



Q 旅程を決めるうえでのこだわりや、楽器の運搬、会場の選定、控室、練習場所などで注意したことはありますか？

A 楽器の運搬は、航空会社に楽器のサイズを事前にお伝えし、大きな楽器については細かいサポートを受けられました。香港国際空港に到着後も、旅行会社が手配してくれたトラックに運び込むなどスムーズに対応してもらえました。

ホテルでの楽器保管は、個人の部屋だと手狭になるため、楽器保管専用の部屋を確保してもらいました。また、マーチング(パレード)専用の衣装もあるので、その保管スペースについても事前に入念に確認しました。香港ディズニーランドと尖沙咀でのパレードでは、隊列によって幅が変わるため、事前にルートの幅を入念に確認し、当日も確認しました。

Q 演奏旅行に参加した生徒の皆さんはどのような感想を持ちましたか？

A 香港では2校と交流しました。3校合同で「八王子学園」の基礎合奏を行ったほか、各校が演奏を発表するなど、生徒たちは音楽を通じて交流しました。パートごとに学校見学なども行って交流を深めたうえ、たくさんのお土産をいただいたので、八王子高校の生徒たちはスター気分を味わえたようです。こうして現地の幅広い年齢層の学生・生徒同士で交流できたことも大きな収穫です。今でもSNSなどで連絡を取り合っている生徒もいるくらいです。



また、学校交流と一緒に演奏した現地校の皆さんが、パレードに駆けつけて手作りのうちわで応援してくれたことには生徒たちも大喜びでした。言葉が通じない土地で私たちのパフォーマンスが届く心配でしたが、歓声が大きく体で表現して盛り上がりくれたのが嬉しかったです。オリジナル曲『あっぱれ八王子』に合わせて、聴衆の皆さんに掛け声や振り付けで参加してもらい、大盛り上がりだったのもよかったですね。

Q 香港というデスティネーションで演奏して良かったのはどんな点でしょうか？

A 文化の異なる地では新たな発見がたくさんあり、音楽のすばらしさをあらためて痛感する良い機会となりました。パレードでは人が多すぎて景色を楽しむ余裕はありませんでしたが、多くの人に間近で観てもらえたのは嬉しい経験でした。クリスマス前の混雑の中でのパフォーマンスには不安もありましたが、香港政府観光局の協力があり成功することができました。



これまで元々ある音楽祭に参加することはありましたが、今回は私たちのためだけにアレンジされたもの。手探りでしたが、温かく受け入れてもらい、生徒たちも楽しんで演奏できたようです。振り返ってみると、この演奏旅行は付加価値の高い教育旅行として魅力的な内容でした。

日 程	2023年12月14日～18日(4泊5日)
参 加 人 数	148名(生徒110名、引率3名、保護者31名、添乗員4名)
参加生徒の学年	高校1年生から高校3年生までの吹奏楽部員

香港・澳門演奏旅行 日程表			食事		
1日目 (12月14日)	羽田空港発 香港国際空港 香港	午前 空路にて直行便で香港へ 午後 香港到着後、現地ガイドと交流 ビクトリアピーク 市内レストランにて夕食 ホテルチェックイン	朝：×	昼：機内	夕：○
2日目 (12月15日)	香港	午前 朝食 香港ディズニーランド到着 園内自由行動（各自、昼食をすませる） 午後 再集合、更衣・楽器準備 パレード（2回ショートストップあり） 園内にて再度自由行動（夕食は各自） 再集合・パーク出発 ホテル着	朝：○	昼：×	夕：×
3日目 (12月16日)	香港 澳門 香港	午前 朝食 専用車にて香港口岸へ 港珠澳大橋を利用しマカオへ マカオタワーでリハーサル 午後 昼食 サンズマカオホテルでパフォーマンス 夕食 マカオタワーへ移動 第2回澳門日吹奏楽祭 コンサート 港珠澳大橋を利用し香港へ ホテル到着	朝：×	昼：○	夕：○
4日目 (12月17日)	香港	午前 朝食 学校到着 Funling Lutheran Secondary School Queens College Bandとの演奏交流会 午後 昼食 パレード（1回ショートストップあり） K11屋外ステージセレモニー／屋外パフォーマンス 夕食（保護者と合同） アベニュー・オブ・スターズ散策 ホテル着	朝：○	昼：○	夕：○
5日目 (12月18日)	香港 香港国際空港 成田空港着	午前 朝食 WestKウォーターフロント・プロムナード 午後 昼食 香港国際空港到着 空路にて直行便で成田へ 成田空港到着後 解散	朝：○	昼：○	夕：機内

自然

日本人には高層ビル群のイメージが強い香港ですが、陸地の約40%がカントリーパークに指定され、開発ができない自然豊かなエリアとなっています。そんな香港では、日本とは異なる動植物の生態系や地形について学び、体験できるプログラムが充実しています。

香港ユネスコ世界ジオパーク

●香港ジオパーク一日散策(有料)：日／所要時間7時間半

2011年に世界ジオパークに登録された香港ユネスコ世界ジオパークは、北東新界地区の堆積岩地域と西貢の火山岩地域の2つのエリアで構成され、いずれもユニークな地質学的特徴があります。火山探知館といった展示施設があるほか、その平均直径が1.2mもある、世界的にも珍しい六角柱状節理群などを盛り込んだ一日散策ツアーも催行されています。香港の自然が織りなす地形を楽しみながら学べます。



香港聯合國教科文組織世界地質公園 (Hong Kong UNESCO Global Geopark)
<https://www.geopark.gov.hk/en/>
<https://www.discoverhongkong.com/jp/plan/guided-tour/geo-sites-day-trip.html>

WWFマイポー自然保護区

●マイポー探検(有料)：1団体25名まで／英北広／所要時間3時間
 ●マングローブ遊歩道探検(有料)：1団体25名まで／英北広／所要時間4時間

WWFマイポー自然保護区は、マングローブ林と干潟、そしてゲイワイと呼ばれる伝統的なエビの養殖池が広がる自然豊かなエリアで、1995年にラムサール条約によってマイポーと后海湾内側は国際的に重要な湿地として設定されました。渡り鳥の生息地であり重要な中継地でもあるため「バードパラダイス」としても知られており、冬に約6万羽の鳥たちが后海湾に渡る光景は壮観です。ネイチャーガイドが案内するエコツアーや、マングローブ林に設置された木道を歩く探索ツアーなど、団体向けのツアーも提供されています。



© WWF-Hong Kong



© WWF-Hong Kong

米埔自然保護区 (WWF Mai Po Nature Reserve)
<https://www.wwf.org.hk/en/wetlands/booking/>

香港ウェットランドパーク

●解説付団体見学：1団体15～40名／英広／所要時間1時間半～2時間半

グリーンツーリズムや環境保護、湿地の保存に関する教育の振興を目指すエコツーリズム施設の香港ウェットランドパーク。ここには1万平方メートルのビジターセンター、ウェットランドインタラクティブワールド、60ヘクタールの湿地保護区があります。通訳が丁寧に解説してくれる団体向けツアーでは、湿地帯の多様な野生生物とその生息地について学ぶことができます。



香港湿地公園 (Hong Kong Wetland Park)

<https://www.wetlandpark.gov.hk/en/>

*2025年3月現在、改修工事のため、展示ギャラリーといくつかのビジター施設は一時閉鎖中。
 *解説付団体見学は無料ですが、入場料が別途かかります。

香港オーシャンパーク

●絶滅危惧種保全のバイオニア(有料)：15～30名／英北広／所要時間1時間15分
 ●海と極地の自然探検家(有料)：15～30名／英北広／所要時間1時間15分
 ●極地の「エクストリーム」チャレンジ(有料)：15～30名／英北広／所要時間1時間15分
 ●海と陸の生物多様性ジャーニー(有料)：15～30名／英北広／所要時間1時間
 ●熱帯雨林と極地のサバイバルルール(有料)：15～30名／英北広／所要時間1時間
 ●熱帯雨林インタラクティブ環境保護トーク(有料)：100～300名／英北広／所要時間45分
 ●極地インタラクティブ環境保護トーク(有料)：100～200名／英北広／所要時間45分

香港オーシャンパークは、香港島南部の広大な敷地に水族館、動物園、遊園地、ウォーターワールドを展開する巨大レジャーランドです。教育旅行向けのスタディーツアープログラムも充実。絶滅危惧種の学習、海と極地の生物多様性の観察や体験、海洋生物と陸上生物の生態の体験、熱帯雨林の生態系の学習など多様なプログラムを通じ、自然への好奇心を高めるとともに環境保護に対する責任感を育みます。



香港海洋公園 (Ocean Park Hong Kong)

<https://www.oceanpark.com.hk/jp>

<https://www.oceanpark.com.hk/jp/education-conservation/education/students-programmes/ocean-park-overseas-student-education-programme>

*香港オーシャンパーク・スタディーツアープログラムにご参加の方は、修了後に認定証が授与されます。
 *カスタムメイドのプログラムにも対応します。ご希望の方は香港オーシャンパークまでご連絡ください。

WWF海下湾海岸公園

●海下湾 海洋学者(有料)：1団体20～40名／英広／所要時間3時間
 ●海下湾 海岸生態学者(有料)：1団体20～35名／英広／所要時間4時間

WWF海下湾海岸公園には、60種類のサンゴとサンゴ礁を住み家とする120種類の魚が生息しています。WWF香港の海下海洋生物センターでは、生徒向けに貴重な海洋資源への理解を深める機会を提供しています。プランクトンの観察や科学的な測定など、海洋学者の日々の仕事を体験して人間の活動が海洋生物の多様性に与える影響を学んだり、海洋生態学者の科学的手法を用いた現地調査に参加し、海洋保護区の重要性を学ぶことができます。



© WWF-Hong Kong



© WWF-Hong Kong

海下湾海岸公園 (WWF Hoi Ha Wan Marine Park)

<https://www.wwf.org.hk/en/oceans/booking/>

ニナ・パーク

●解説付団体見学&ワークショップ(有料)：15～120名／英北広／所要時間3時間

アジア最大級の木の化石のコレクションを有する都市公園「ニナ・パーク(如心園)」。数百万年かけてできた貴重な木の化石が展示されています。学校向けのプログラムには、ガイド付きツアー、「古生物学」「地球化学・地質学」「修復と保全」「中国文化と創造性」などのテーマ別ワークショップ、チームビルディングゲームまたはセミナーなどが含まれます。参加者には証明書が発行されます。



如心園 (Nina Park)

<https://www.ninapark.org/>

歴史

静かな漁港だった香港は、1860年に英国統治が始まるとまず中継貿易港として発展し、1941～1945年の日本統治時代を経て、戦後は加工貿易都市、国際金融センターへと変貌を遂げてきました。香港ではこの歴史を学べるプログラムも多数用意されています。東西が融合する独特の発展を遂げた近代史を学習することは、非常に興味深い経験となることでしょう。

香港歴史博物館

- 解説付団体見学：1団体20～35名／**英北広**／所要時間60分
- 会場内ビデオ上映：139名まで／**広**／所要時間30～60分

香港と華南地域の考古学、歴史、民族、自然に関する文化財を保存・展示している香港歴史博物館。「香港故事」と呼ばれる常設展示と、2カ月ごとにテーマが変わる特別展示があり、有史以前から1997年の中国への返還までの民族文化や生活の様子などがわかる展示が行われています。特に、発展著しい近代史の展示はとても興味深くお勧めです。解説付きの団体見学や、地理や歴史、香港の今と昔など、6つのテーマの映像の貸切上映など、学校団体向けのサービスも提供しています。



香港歴史博物館 (Hong Kong Museum of History)

<https://hk.history.museum/>

*団体プログラムの申込時に日本の認定校を証明する書類の提出を求められる場合があります。
*常設展入場無料

孫文記念館

- 解説付団体見学：1団体20～30名／**英北広**／所要時間60分
- 一般向け解説付見学：当日先着20名まで／**英北広**／所要時間60分

中華民国の建国に貢献した孫文の人生と功績に関する展示を専門に行う博物館です。孫文の波乱に満ちた人生や、香港の中等教育へ進み、大学まで卒業した孫文の進歩的な考え方が育まれた背景をうかがい知ることができます。解説付きの団体見学や一般向けの解説付き見学といったサービスも提供しています。なお、記念館の建物はゴリシャ風の柱やステンドグラスの窓で彩られたエドワード朝様式であり、香港の魅力的な観光名所の1つにもなっています。



孫中山記念館 (Dr. Sun Yat-sen Museum)

<https://hk.drsunyat-sen.museum/>

*改装工事中。2025年後半に再開予定。
*団体見学の申込時に日本の認定校であることを証明する書類の提出を求められる場合があります。
*常設展入場無料

孫文史跡トレイル

- 英広**／所要時間45分～2時間程度

20世紀の中国革命の父・孫文が香港で過ごした9年間の足跡をたどれる散策コースです。コースには、香港初の西洋式教育を提供し、孫文も卒業した中央書院や、孫文が医学を学んだ香港大学なども含まれています。中国同盟会の総裁として革命家に避難場所を提供していた人員受領所、香港到着後に通い、一時期住んでいたアメリカ会衆派教会の説教所、孫文が親友たちと政治や革命を語り合った「四大寇」の会合場所など、孫文の香港での生活にゆかりのある場所を巡り、歴史に思いをはせてみましょう。



孫中山史蹟徑 (Sun Yat-sen Historical Trail)

<https://www.sunyatsenhistoricaltrail.hk/ja/index.html>

ダックリング号

- 団体貸切クルーズ(有料)：32名まで／**英北**

中国の伝統的なジャンク船がビクトリアハーバーに無数に浮かぶ様子は、長らく香港を象徴する風景として広く知られてきました。そして今、漁船として使われてきた赤い帆のジャンク船「ダックリング号」が観光クルーズ船として生まれ変わり、ビクトリアハーバーをゆったりと巡るクルーズ体験ができます。団体貸切にも対応しており、貸切の場合には文化体験の追加や周遊するコースなどのカスタマイズも相談可能です。



鴨靈號 (Dukling)

<https://www.dukling.com.hk/en/home/>

アバディーン1773

- 音声ガイド付団体ツアー〈台風時に船が待避する台風シェルターの見学〉(有料)：20～120名／**英北広日**／所要時間60分
- 音声ガイド付団体ツアー〈アバディーンの水上市場エリア巡り〉(有料)：20～40名／**英北広日**／所要時間45分
- *上記の他にもカスタムメイドの学習プログラムあり。

1900年代半ばに撮影された香港島の南海岸とその先にある香港仔港の写真には、伝統的な平底船で暮らす何千世帯もの漁師の家族を見ることができます。この昔ながらの漁師の生活に触れながら、香港の伝統的な生活を体験できるツアーが提供されています。「台風シェルターの見学」では、台風が来たときに船が待避するシェルターをはじめ、漁港や魚市場など13カ所のランドマークを巡ります。「水上市場エリア巡り」では、漁師や水上市場のコミュニティを訪れます。



香港仔舢舨遊 (Aberdeen 1773)

<https://www.aberdeen1773.com/en>



環境保護・保全/再利用

CIC - ゼロ・カーボン・パーク

- CIC-ゼロ・カーボン・パーク解説付団体見学：1~10名／**英 北 広**／所要時間60分
- iHub解説付団体見学：10~30名／**英 広**／所要時間1時間半

低炭素社会の実現を目指して設計されたCIC-ゼロ・カーボン・パークには、香港初のゼロカーボンビルがあります。この環境に配慮した最先端のビルは、展示や教育、情報センターとしても機能しているほか、各業界やコミュニティーへのグリーンビルディング設計の採用を支援しています。最新技術と産業の発展、人材を育成するプログラムとして、CIC-ゼロ・カーボン・パークの解説付き団体見学や、建築業界の専門家や学生などに向けてのゼロカーボンパーク内の4つのセンターを訪れる「i-Hubツアー」も実施しています。



零碳天地 (CIC-Zero Carbon Park)

<https://ihub.cic.hk/en/>

*リクエストに応じ、訪問後CPD(継続教育)参加証書を発行します。

WEEE・パーク

- 解説付見学：15~30名／**英 北 広**／所要時間60分

WEEE・パークは、廃電子機器(WEEE)の処理とリサイクルを行う最先端の施設です。ここではWEEEの解毒、分解、リサイクルというプロセスを経て、廃棄物を貴重な二次原材料に変えるために先進技術を用いています。解説付きの団体見学ツアーでは、施設の稼働状況の見学と、専用の見学ギャラリーでのビジュアルやインタラクティブなゲーム、アニメーションなどを交え、WEEEの廃棄が環境と人間の健康に及ぼす影響、リサイクルと処理プロセス、廃棄物を資源に変えることの重要性などが学べます。



廢電器電子產品處理及回收設施 (WEEE・PARK)

<https://weee.gov.hk/en/background/weee-park-weee-treatment-and-recycling-facility/>

WWFアイランドハウス自然環境保護研究センター

- ウォークイン・アイランドハウス(有料)：24名まで／**広**／所要時間3時間
- アイランドハウス&海岸ツアー+シーグラス・ワークショップ(有料)：24名まで／**広**／所要時間3時間
- アイランドハウス&ガーデンツアー+苔玉ワークショップ(有料)：24名まで／**広**／所要時間3時間

20世紀初頭に建てられたWWFアイランドハウスは、自然環境保護研究センターとして、環境保護とサステナブルな生活の重要性を知るためのイベントなどを開催しています。「アイランドハウス&海岸ツアー+シーグラス・ワークショップ」では、WWFアイランドハウスの歴史的建造物と英国様式の庭園などをガイド付きで見学し、サステナブルな生活に応用できるヒントを学びます。「アイランドハウス&ガーデンツアー+苔玉ワークショップ」では、WWFアイランドハウスの見学に加え、WWFのチームやエコガーデンを訪れます。

元洲仔自然環境保護研究中心 (WWF Island House Conservation Studies Centre)

<https://www.wwf.org.hk/en/cities/heritage/>

*数に限りがありますが、割引料金の設定があります。



© WWF-Hong Kong

香港ディズニーランド

- ディズニー・エンバイロメンタル・エクスペディション(有料)：15~17名／**英 広**／所要時間3時間

香港ディズニーランドは常に環境保護に注力し、環境教育の推進にも取り組んでいます。環境を考察する「ディズニー・エンバイロメンタル・エクスペディション」プログラムは、生徒たちの環境問題とサステナブルなライフスタイルへの理解を深めることを目的としています。香港ディズニーランドらしく、ディズニーのストーリーや緑豊かな施設を活用し、インタラクティブなアクティビティを通じて環境保護・保全や生物多様性と気候変動の影響について学び、日々の習慣を振り返り、エコ意識を高めることにつながっています。

香港迪士尼樂園 (Hong Kong Disneyland)

<https://x.hkdl.hk/yesprogram>

*修了後、ディズニー・ユース・エデュケーション・シリーズの認定証が授与されます。
*受講日のプログラム終了後は引き続きパーク内での体験をお楽しみください。

T・パーク

- 解説付団体見学：15~50名／**英 北 広**／所要時間1時間半

T・パークは最新鋭の污泥処理施設です。污泥処理施設というあまり魅力的な場所には聞こえませんが、T・パークは従来型の処理施設とは異なり、污泥焼却や発電、淡水化、排水処理を組み合わせることで、最先端技術を駆使して廃棄物をエネルギーに転換しています。この施設には水鳥の保護区域や美しい庭園、環境教育センター、セルフサービス式のカフェなどもあるほか、污泥処理工程で生まれた熱を利用した温水のスパプールもあります。ガイド付きの団体向け見学ツアーも行っています。



© EPD of HKSAR



© EPD of HKSAR

源・區 (T-PARK)

<https://www.tpark.hk/en/>

*海外の学校が施設を見学するには登録企業からの紹介が必要となります。



© WWF-Hong Kong

ノアの方舟

- 動物保護プログラム(有料)：15～35名／**英****北****広**／所要時間60分
- 馬湾の昼夜の生態大捜査(有料)：15～30名／**英****北****広**／所要時間1時間半

ノアの方舟は、旧約聖書の創世記に登場する、大洪水からノアとその家族、各動物のつがいを救うために作られた巨大な舟ですが、香港のノアの方舟には、その実物大レプリカが存在します。方舟の周囲には滝や池があるほか、小道沿いには花が咲き誇るなど緑に囲まれており、方舟で救われたとされる67組の動物の彫刻が展示されています。教育旅行向けには、動物保護プログラムや、周辺の馬湾の昼夜の生態を観察するプログラムもあります。敷地内には宿泊施設もあり、喧騒から離れた静かな環境で滞在することができます。



挪亞方舟 (Noah's Ark)

<https://www.noahsark.com.hk/>

タイクン

- 学校向け解説付団体見学：30名まで／**英****広**／所要時間60分
- 学校向けガイドなし団体見学：10～200名／所要時間1時間半

旧セントラル警察署に中央裁判所、ビクトリア刑務所といった170年以上の歴史がある建築群が「タイクン」です。16もの歴史的建造物を改修し、歴史とアートの複合施設として2018年に生まれ変わりました。新しく建てられた2棟の建物に加え、以前からあった建物にはアートギャラリーやショップ、レストラン、バーなどが入っています。タイクンは香港最大の保全プロジェクトであり、2019年にはユネスコ・アジア太平洋文化遺産保全賞の優秀賞を受賞しました。タイクンの保全に関する文化的意義を学べる見学ツアーも行われています。



大館 (Tai Kwun)

<https://www.taikwun.hk/>

*教員の方が自ら説明を行う、学校向けガイドなし団体見学をご希望の場合には「教員向けセルフガイドツアーマニュアル(英広)」と「学習ツール(英広)」をご用意しています。

PMQ 元創方

- 解説付団体見学：20名まで／**英****北****広**／所要時間60分

PMQ 元創方は、復元した歴史的建造物にデザイナーやアーティストが集まる、香港の職人文化が詰まったスポットです。建物自体は1862年に建設され、孫文も通った香港初の西洋教育を提供した中央書院。後に既婚の警察官用の宿舎として使用され、現在は、ファッションやアクセサリ、ギフト、ライフスタイル用品など幅広い製品を提供するデザインスタジオやワークショップなどが100軒ほど立ち並んでいます。PMQ内の厳選された7つの歴史的スポットを訪れるガイド付きの団体見学ツアーも行われています。



PMQ 元創方

<https://www.pmq.org.hk/>

ザ・ミルズ

- ザ・ミルズ解説付見学(有料)：15～50名／**英****北****広**／所要時間60分
- 六廠紡織文化芸術館解説付見学：10～30名／**英****広**／所要時間45分
- 持続可能性学習ツアー(有料)：10～30名／**英****広**／所要時間60分

荃湾にある旧南豊紡績工場の建物は劣化が進み、この地が繊維産業で栄えていたことを示す遺物として取り残されていました。この建物の文化的価値を再認識し、まったく新しいスポットとして再活性化させる計画によって生まれ変わったのが、ザ・ミルズです。この計画により、現在は非営利の文化事業や小売エリア、「techstyle」と呼ばれるテクノロジーとスタイルをまたぐスタートアップを支援するエリアとなっています。解説付きの見学ツアーでは、香港の繊維産業の歴史とこの場所の将来の展望について学ぶことができます。



南豊紗廠 (The Mills)

<https://www.themills.com.hk/>

ザ・ブルー・ハウス

- ザ・ブルー・ハウス解説付見学(有料)：15名まで／**広**／所要時間1時間半

1990年代に改修された際に、水道局で使用していた青い塗料が余ったからという理由で青色に塗り替えられたため、その名がついたザ・ブルー・ハウス。建物は1922年に建てられたもので、広いベランダがある典型的な嶺南スタイルの家屋です。カンフースタジオや中国の診療所、フリースクールなどとして使用されてきましたが、現在も居住している人がいます。近くには同様の建物としてイエローハウスやオレンジハウスもあり、古き良き香港の人たちの暮らしを垣間見ることができます。解説付きの見学ツアーも行われています。



藍屋 (The Blue House)

<https://vivabluehouse.hk/en/>

メイホーハウス

- 解説付団体見学(有料)：10～30名／**英****北****広**／所要時間60分

1953年の大火災の後に建てられた石硤尾団地の一部だったメイホーハウスは、香港の公共住宅政策の始まりを象徴する建物です。再開発に伴い2005年に使用されなくなりましたが、2013年後半にユースホステルと博物館として再開しました。博物館には、1950年代から1970年代にかけての香港の公営住宅の発展と、香港人の生活環境に関する資料などが展示されています。この建物は、ユネスコ・アジア太平洋遺産賞の文化遺産保存部門で受賞しており、現在は解説付きの団体見学ツアーも行われています。



美荷樓 (Mei Ho House)

<https://www.yha.org.hk/en/our-services/mei-ho-house-revitalisation-project/heritage-mei-ho-house/>

アート・パフォーマンス

香港故宮文化博物館

●解説付団体見学(有料)：25名まで／**英 北 広**／所要時間60～90分

香港故宮文化博物館は、北京の故宮博物院から900点以上の貴重な美術品を借り受けて展示しています。唐や宋、明、清の時代に作られた美術品や、各時代に紫禁城で使われていた品や宮廷での衣裳などを見ることが出来ます。無料音声ガイドが用意されているので、上手に活用してより詳しく作品を学びましょう。



香港故宮文化博物館 (Hong Kong Palace Museum)

<https://www.hkpm.org.hk/en/home>

*ご自身のスマートフォン上で再生する無料音声ガイド(**英 北 広**)のサービスのほか、音声ガイド機器の有料レンタルも用意されています。

現代ヴィジュアル・カルチャー美術館「M+」

●アート・デザイン関連の専門学校向け解説付団体見学：5～25名／**英 北 広**／所要時間60分

●学芸員の案内によるプライベート見学(有料)：10名まで／**英 北 広**／所要時間60分

アジア初の世界的な現代ヴィジュアル・カルチャー美術館「M+」。33の展示室、3つの映画館、視聴覚ライブラリー、ルーフトラスなどを備え、ビジュアルアート、デザイン、建築、動画をテーマ別に網羅して展示しています。壁面が巨大LEDスクリーンになっており、香港の新たなアイコンとして認知度も向上中です。芸術を学ぶ学生向けのハイレベルな団体見学ツアーや、学芸員が案内するプライベートツアーも用意されています。



M+

<https://www.mplus.org.hk/en/>

*ご自身のスマートフォン上で再生する無料音声ガイド(**英 北 広**)のサービスのほか、音声ガイド機器の有料レンタルも用意されています。

*20名以上の全日制的学生団体は、一般入場料の50%オフとなる割引チケットがご利用いただけます。

香港美術館 (HKMoA)

●解説付団体見学：1団体20～30名／**英 北 広**／所要時間60分

尖沙咀のウォーターフロントにある香港美術館は、数年間におよぶ大規模な改修工事を経て、2019年11月に再オープンしました。香港の現代アート、陶器、漆器、中国絵画、書などの美術品に加え、18～19世紀に香港を訪れた西洋人画家が描いた当時の香港の様子がわかる貴重な絵画など、収蔵品は約1万7000点にのぼります。香港の芸術への理解をより深められる解説付きの団体見学プログラムも提供しています。



香港美術館 (Hong Kong Museum of Art)

<https://hk.art.museum/>

*ご自身のスマートフォン上で再生する無料音声ガイド(**英 北 広**)のサービスが用意されています。

*団体見学の申込時に日本の認定校を証明する書類の提出を求められる場合があります。

*常設展入場無料

2021年に「M+」、2022年には「香港故宮文化博物館」が開館した香港。最高峰のアート施設だけでなく、「アートバーゼル」などのイベントも毎年開催され、街中にはストリートアートも。さらには伝統的から近代的まで様々なパフォーマンスも楽しめます。

戯曲センター

●学校向け解説付施設内団体見学：20名まで／**英 北 広**／所要時間60分

●茶館劇場生徒向け昼興行スキーム(有料)：40名まで／**広 北 京**字幕付／所要時間3時間

戯曲センターは、広東オペラや中国の伝統的な古典演劇の専用劇場です。グランド・シアターでは世界トップレベルの古典演劇が堪能できるほか、ティーハウスシアター(茶館劇場)ではお茶や点心を楽しみながら英語・北京語字幕付でオムニバスを気軽に鑑賞できるようになっています。学校向けのプログラムも提供しており、伝統芸能の背景にある文化や物語を学べます。



戯曲中心 (Xiqu Center)

<https://www.westk.hk/en/venue/xiqu-centre>

*解説付施設内団体見学の最新開催スケジュールは公式サイトにてご確認ください。

*生徒向け有料昼興行スキームは小学4年生から高校1年生が対象のプログラムです。

香港ディズニーランド

●パーク内でのパフォーマンス披露(有料)：20～65名／所要時間15～20分

●パーク内シアターでのパフォーマンス披露(有料)：500名以上

香港ディズニーランドの「ディズニー・ユース・プログラム」は、学生・生徒向けのユニークな体験プログラムを提供しています。パーク内ではパフォーマンスの披露が可能で、合唱やマーチングバンドなど、部活動の成果を披露する最高の舞台となります。ディズニーのパフォーマーたちがショーでの経験やコツを生徒たちに伝える「ディズニー・パフォーミング・アーツ・パフォーミング・アーツ・ショーケース」では、プロとともにステージでパフォーマンスを披露する機会も得られます。



香港迪士尼樂園 (Hong Kong Disneyland)

<https://x.hkdl.hk/yesprogram>

マダム・タッソー香港

●舞台裏ツアー(有料)：20～30名／**英 北 広**／所要時間30～45分

100体を超える世界の著名人の蠟人形が展示されているほか、3Dホログラムなどの多感覚ディスプレイを体験できる香港マダム・タッソー蠟人形館。ブルース・リーからアリアナ・グランデ、英国のロイヤルファミリー、そして日本の現代美術家の草間彌生まで、各界のさまざまな著名人の蠟人形が展示されています。有料の舞台裏ツアーでは、人形の製作工程を体験できるほか、スタジオの秘密について学べます。



香港杜莎夫人蠟像館 (Madame Tussauds Hong Kong)

<https://www.madametussauds.com/hong-kong/en/>

異なる国・地域の人々はどんな暮らしをしているのか。教育旅行は、それを学べる貴重な機会です。香港には、この地に暮らす人々が、過去・現在・未来に対し、どのように向き合い日々の生活を送っているのかを体験できるスポットが豊富にあります。

シティーギャラリー

●解説付団体見学：1団体15～20名／**英 北 広**／所要時間45分

どの地震帯からも、少なくとも600km以上離れているのもあってか、香港は高さ150mを超える建物が550以上と世界最多。このように香港が世界で最も“高い”都市のひとつとして発展してきた背景には、香港独自の都市計画があります。シティーギャラリーでは、特徴的な香港の都市計画について深く学ぶことができます。超高層ビルの模型や地下を有効に使うためのシステムなどを紹介する数多くのインタラクティブな展示を通じて、香港の都市開発やインフラの開発の特徴、そして将来の都市計画などをより詳しく知ることができます。



展城館 (City Gallery)

<https://www.citygallery.gov.hk/>

香港証券取引所 (HKEX)

●香港金融大会堂団体見学：**英 北 広**／所要時間60分

香港証券取引所 (HKEX) は、アジアを代表する主要な証券取引所のひとつであり、同時に世界有数の時価総額を誇る証券取引所でもあります。多くの国際企業や中国本土の大型国有企業やテック企業が上場しているため、中国と世界の資本市場をつなぐ重要な役割を果たしています。香港は自由で透明性の高い金融制度を持っていることから、国際的な投資家にとって魅力的な市場として認識されています。平日の営業時間内には、香港金融大会堂 (HKEXコネクトホール) を見学できる団体見学ツアーも行われています。



香港交易所 (Stock Exchange of Hong Kong (HKEX))

<https://www.hkex.com.hk>

※16歳以上の方のみ入場可。

香港ディズニーランド

●ディズニー・ホスピタリティー・イン・プラクティス(有料)：1団体15～24名／**英 広**／所要時間3時間

●ディズニー・ファウンデーションズ・フォー・キャリア・サクセス(有料)：1団体15～17名／**英 広**／所要時間3時間

香港ディズニーランドでは、ディズニー・ユース・エデュケーション・シリーズとして、「ディズニー・ホスピタリティー・イン・プラクティス」や「ディズニー・ファウンデーションズ・フォー・キャリア・サクセス」といったプログラムを実施しています。ホスピタリティー体験では、ディズニー独自のホスピタリティーサービスの要素を学ぶことができ、将来ホスピタリティー業界でのキャリアを目指す人にとって理想的な学びの場となっています。キャリア成功の基礎では、ディズニーのキャストメンバーが、仕事に前向きに取り組む姿勢や、さまざまなスキルを身につけるための継続的な学びの重要性を伝えます。

香港迪士尼樂園 (Hong Kong Disneyland)

<https://x.hkdl.hk/yesprogram>

※修了後、ディズニー・ユース・エデュケーション・シリーズの認定証が授与されます。

プログラム後は引き続きパーク内での体験をお楽しみください。



香港金融管理局インフォメーション・センター

●解説付団体見学：1団体10～30名／**英 北 広**／所要時間60分

香港で金融機関の監督や外貨準備の管理などを行う香港金融管理局には、金融に関する情報提供の窓口であるインフォメーション・センターが併設されていて、金融や銀行業務に関する一般の認識を高めるための重要な役割を担っています。ここには展示エリアと図書館があり、一般にも公開されています。展示エリアは、金融政策と為替に関する展示に加え、香港の金融の歴史がわかる年表があります。図書館には、香港の通貨や銀行、金融、そして世界の中央銀行に関する研究に役立つ資料が収蔵されています。



香港金融管理局資訊中心 (Hong Kong Monetary Authority (HKMA) Information Centre)

<https://www.hkma.gov.hk/eng/about-us/the-hkma-information-centre/>

※10名以上で来場の場合には必ず事前登録が必要。

香港無形文化遺産センター

●一般向け解説付見学：1団体15名まで／**英 北 広**／所要時間60分

香港無形文化遺産センターは、香港の伝統文化や無形文化遺産の保存・継承・普及を目的として、2016年に三棟屋博物館内に開館しました。ここでは展示や体験プログラム、ワークショップなどを通じて、香港の人たちや観光客に香港の多様な文化を紹介しています。展示にはドラゴンダンス(龍舞)や中国獅子舞、広東オペラ(粵劇)、天后誕や太平西醮などの伝統祭事、節句の習慣、伝統工芸や伝統食品に関する知識と技術などがあり、地域の文化遺産への理解と関心を深める役割を果たしています。一般向けの解説付き見学ツアーも行われています。



香港非物質文化遺產中心 (Hong Kong Intangible Cultural Heritage Centre)

<https://www.icho.hk/en/web/icho/home.html>

異なる国・地域の人々はどんな暮らしをしているのか。教育旅行は、それを学べる貴重な機会です。香港には、この地に暮らす人々が、過去・現在・未来に対し、どのように向き合い日々の生活を送っているのかを体験できるスポットが豊富にあります。

香港海事博物館

●解説付団体見学(有料): 1団体25名まで / 英 北 広 / 所要時間60分

香港の歴史と発展は、海や港と深く関係しています。天然の地形に恵まれた香港は、世界中のさまざまな商品を輸出入する船舶の理想的な停泊地となりました。香港は英国統治時代に世界屈指の取引量を誇る港のひとつとなり、今なお国際取引において重要な役割を担っています。香港海事博物館では、1200点もの展示品を通じ、小さな漁村から世界有数の国際貿易港へと変遷した歴史を紹介しています。コンテナ船や高速船、歴史的に有名なスターフェリーなどの操船を体験できる最新鋭のシミュレーターもあります。



香港海事博物館 (Hong Kong Maritime Museum)

<https://www.hkmaritimemuseum.org/>

*全日制生徒は割引入場料お一人様HK\$15が適用となります。

香港ハウジング・ソサエティー展示センター

●解説付団体見学: 1団体40名まで / 英 北 広 / 所要時間60分

3つのテーマゾーンで構成される、香港ハウジング・ソサエティー展示センター。香港の住宅研究所として発展してきた、過去70年以上の香港ハウジング・ソサエティーの歩みや、歴史的に重要な展示に加え、インタラクティブな学習ゲームやマルチメディアのソフトウェアも取り入れることで、一般の方々が組織の任務やビジョンを総合的に学べるようになっています。地域の住宅開発に関する学習プラットフォームとしての役割を担い、様々な体験学習の機会を提供することで香港の小学校から高校までの学習もサポートしています。無料のガイド付き見学ツアーも行われています。



房協展覽中心 (Hong Kong Housing Society Exhibition Centre)

<https://hsec.hkhs.com/>

*入場無料

香港医学博物館

●解説付団体見学(有料)〈過去と現在、公共衛生、伝染性疾患の撲滅と予防の発展〉: 1団体18名まで / 英 北 広 / 所要時間1時間10分

●解説付団体見学(有料)〈香港医療と健康サービスの発展〉: 1団体18名まで / 英 北 広 / 所要時間1時間10分

●解説付団体見学(有料)〈中国伝統医療と西洋医療の紹介と比較〉: 1団体18名まで / 英 北 広 / 所要時間1時間10分

●解説付団体見学(有料)〈本館の建築鑑賞と香港法定古跡保全〉: 1団体18名まで / 英 北 広 / 所要時間1時間10分

レンガでできたエドワード朝様式の建物は、1906年に公衆衛生研究施設として建てられたもので、当時香港で流行していた伝染病（特にペストなど）の調査や診断、予防の研究、検体の分析などが行われていました。イギリス統治時代の衛生行政における重要な拠点であり、香港の近代医学と公衆衛生の発展に貢献してきました。1996年からは香港医学博物館として一般公開されています。この香港医学博物館は、中国医学と西洋医学の手法を比較しながら展示を行っている世界初の博物館としても知られています。

香港醫學博物館 (Hong Kong Museum of Medical Sciences)

<https://www.hkmms.org.hk/>

*全日制生徒はお一人様入場料HK\$10がかかります。

民間航空所総本部ビル - 航空教育の道

●解説付団体見学: 1団体15~50名 / 英 北 広 / 所要時間30分

香港は国際的な航空ハブとしての地位を確立しています。これを築いてきたのが、1946年に設立された民間航空所(CAD)です。CADは、時代に合わせて進化し、安全で効率的、そしてサステナブルな航空輸送システムを構築・運用してきました。



また、香港内外の航空業界と連携し、航空の発展に取り組んできました。CAD総本部の航空教育パス施設では、香港の航空の歴史や最新動向、CADの役割、航空の安全性と運用効率の実現などについての展示を通じ、一般市民、特に若い世代の航空への関心を高めようとしています。

民航處總部大樓 航空教育徑 (Civil Aviation Department Headquarters - Education Path)

https://www.cad.gov.hk/english/aviation_education_path.html

*入場無料

香港鐵路博物館

●解説付団体見学: 1団体20名まで / 広 / 所要時間60分

新界の大埔市場の中心にある香港鐵路博物館は、かつて九広鉄路の大埔市場駅でしたが、改築工事を経て現在は博物館となり、香港の鉄道の歴史を知ることができる展示品が集められています。歴史的な駅舎は、オリジナルの木製切符売り場や駅長室、待合室などが復元されています。屋外には、蒸気機関車や歴史的な客車、ディーゼル機関車、手動トロッコなど、香港で実際に使われていた車両が展示されています。また、香港の鉄道の歴史や九広鉄路の成り立ち、現代のMTRへの変遷などを写真や映像・模型などで学ぶこともできます。



香港鐵路博物館 (Hong Kong Railway Museum)

<https://hk.heritage.museum/en/web/hm/museums/railway.html>

*常設展入場無料



香港新聞博覧館

- 学校参観(有料)：1団体20～120名／**英 北 広**／所要時間2時間30分
- 解説付団体見学(有料)：1団体30名まで／**英 北 広**／所要時間60分

香港新聞博覧館は、香港で戦後初の都市型公共市場であるブリッジ・ストリート・マーケットの建物を保存・活用して2018年に開業しました。香港の報道やメディアの歴史と役割を広く伝える体験型博物館ですが、かつての市場の内装の一部が残されているため、報道と建築の両面から香港の文化に触れられる施設となっています。主な展示内容は、香港の新聞の発展史、歴代の新聞やテレビ、ラジオに関する資料などです。無料で開催されるセミナーやワークショップ、有料の学校向け見学ツアーや解説付き団体見学なども行っています。

香港新聞博覧館 (Hong Kong News-Expo)
<https://hkne.org.hk/en/>

フェニックス衛星テレビ

- 解説付団体見学：1団体20～60名／**北 広**／所要時間60分
- ニュースアナウンサー体験(有料)：1団体20～60名／**北 広**／所要時間60分

フェニックス衛星テレビは、1996年に設立され香港に本社を置く中国語の多チャンネル放送ネットワークです。広東語と北京語チャンネルを含む6つの主要なチャンネルを運営し、全世界の視聴者数は5億人にのぼると見られています。番組は報道、経済、文化、エンターテインメントと多岐にわたります。国際的な視点を重視しているため、香港やマカオ、広東語圏だけでなく、多くの海外支局を通じたニュース網を構築しています。解説付きの団体見学を行っているほか、ニュースアナウンサー体験プログラムも提供しています。

鳳凰衛視 (Phoenix Satellite Television)
<https://www.phoenixtv-distribution.com/>

*ニュースアナウンサー体験は修了後に認定証が授与されます。
 *解説付団体見学は無料ですが、入場料が別途かかります。



警隊博物館

- 解説付団体見学：1団体21名以上／**英 北 広**／所要時間1時間30分

警隊博物館では、香港警察の波乱に満ちた歴史と、長年にわたり取り組んできた犯罪対策が、興味深い展示品を通じて紹介されています。また、都市化される前の香港には野生の華南トラが姿を見せることもあり、100年以上前の新界では2名の警察官が華南トラに襲われる事件がありました。この華南トラは別の警察官によって射殺されましたが、警隊博物館には現在、そのトラの頭部のはく製も展示されています。リニューアル後は、写真撮影用のスポットも整備されています。



© The Police Museum



© The Police Museum

警隊博物館 (The Police Museum)

<https://www.police.gov.hk/museum/en/index.html>

*入場無料

*人数が多い場合は複数班にわけて見学いただくことがあります。

香港懲教博物館

- 団体見学：1団体15～50名／**英 北 広**／所要時間60分

香港懲教博物館では、香港の司法と懲罰制度に関する170年以上にわたる歴史とその変遷を学ぶことができます。展示ギャラリーは、清朝における懲罰から香港の矯正制度の変遷（英国統治時代における海賊の死刑など）までを網羅。模擬絞首台や独房など、600点以上の展示品を通じて、収監や処罰の歴史だけでなく、受刑者の矯正や社会復帰を含めた制度の進化について理解を深められるユニークな施設です。普段ではなかなか知る機会のない香港の“もうひとつの歴史”を学べる貴重なスポットといえるでしょう。



香港懲教博物館 (Hong Kong Correctional Services Museum)

<https://www.csd.gov.hk/emuseum/en/index.html>

*入場無料

ダイアログ・イン・ザ・ダーク 香港ジョッキークラブ・ダイアログ体験館

- ダイアログ・イン・ザ・ダーク(有料)：1団体8名まで／**英 北 広**／所要時間60分 *17名以上の団体向けに1時間45分の特別アレンジあり。
- アドベンチャー・イン・ザ・ダーク(有料)：1団体2～8名／**英 北 広**／所要時間60分 *17名以上の団体向けに1時間45分の特別アレンジあり。
- ディナー・イン・ザ・ダーク(有料)：1団体12～24名／**英 北 広**／所要時間2～3時間

視覚に頼らず他の感覚を研ぎ澄ませることで、障害を持つ人への理解と共感を育む“体験型社会包摂”プログラムが「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」です。香港では2010年2月に長沙湾のD2 Place ONE内に初めて開設されました。香港では主に暗闇(Dark)での体験プログラムが提供されています。例えばダイアログ・イン・ザ・ダークでは、完全な暗闇の中で白杖を持ち、視覚障害のあるガイドに導かれながら道路や市場、フェリー乗り場といった香港の日常的なシーンを疑似体験し、盲導の難しさや視覚障害者への理解を深めます。

黑暗中対話賽馬會對話體驗館 (Dialogue in the Dark Jockey Club Dialogue Experience Place)
<https://dialogue-experience.hk/>



文化

東洋と西洋が交わる香港では、長い歴史の中で独自の文化が培われてきました。そのため、同じアジアの国でありながらも、日本の文化とは大きく異なる点がたくさんあります。香港には、文化に触れられるさまざまなスポットや体験型プログラムをご紹介します。

香港文化博物館

●解説付団体見学：1団体20名／**英** **北** **広**／所要時間60分

沙田地区から少し離れた緑豊かな環境にある香港文化博物館は、中庭を中心に複数の建物を組み合わせた伝統的な四合院建築です。12の展示室があり、香港や近隣の華南地域の文化・芸術に関する貴重な遺物が展示されています。入場無料の常設展には戦後から2000年代初頭までの音楽、映画、テレビ、ラジオ、コミック、おもちゃなどの大衆文化を網羅した「香港ポップ60+」や、「広東オペラ文物館」、700点以上の中国アートを寄贈した徐展堂博士の個人収蔵コレクションなどがご覧いただけます。



香港文化博物館 (Hong Kong Heritage Museum)

<https://www.heritagemuseum.gov.hk/>

*団体プログラムの申込時に日本の認定校を証明する書類の提出を求められる場合があります。
*常設展入場無料

香港文物探知館

九龍公園はかつて英国軍駐屯地のウィットフィールド兵営跡地に作られたものですが、保存されている歴史的な軍事施設の一部が現在、香港文物探知館となっています。緑豊かな中庭の奥には、香港の文化遺産保護活動に関する常設展示室や、定期的に美術展などのイベントが開催されるギャラリーがあります。さらに、地元の歴史や考古学、建築に関する資料を所蔵する参考図書室もあります。海外からの団体向けに見学ツアーは行われていませんが、ビクトリア朝様式の建物を鑑賞したり、文化遺産保護活動について学ぶことができます。



香港文物探知館 (Hong Kong Heritage Discovery Centre)

<https://www.amo.gov.hk/en/visitor-centre/heritage-discovery-centre/index.html>

*入場無料

茶具文物館

香港公園内にある茶具文物館は、かつて英国軍司令官の事務所兼住居として使用されていた建物を改修して1984年に開館しました。1995年には羅桂祥茶藝館が併設され、中国のお茶文化を紹介する展示やワークショップ、茶の実演、芸術講座などが開催されています。海外団体向けの見学ツアーなどは行われていませんが、中国陶器、羅桂祥基金から寄贈された石印、希少な朱泥茶壺などを見ることで、中国の茶文化への理解や造詣が深められます。



茶具文物館 (Flagstaff House Museum of Tea Ware)

<https://hk.art.museum/en/web/ma/tea-ware.html>

*入場無料

ジャーディン・ヌーンデイ・ガン

銅鑼湾のハーバーフロントにあるジャーディン・ヌーンデイ・ガンは、香港を象徴するランドマークであるとともに、旅行者にも人気の観光スポットです。ジャーディン・マセソン社が所有する地に設置されており、1860年代から毎日正午の時報として1発の礼砲が発射されます。これは香港独自の伝統となっており、香港の過去と現在の生き証人として、今も多くの人の興味関心を引きつけています。団体の特別アレンジはありませんが、イギリス領時代から続く伝統を間近で体感してみましょう。



怡和午炮 (Jardine Noonday Gun)

https://www.gohk.gov.hk/en/spots/spot_detail.php?spot=Jardine+Noonday+Gun

黄大仙祠

香港の薈色園黄大仙祠は、1921年に広州から移築された、仏教、道教、儒教の3つの宗教が習合した寺院で、「すべての望みを叶える」場所として知られ、年間300万人を超す参拝客が訪れます。きらびやかな装飾の寺院や塔、美しい庭園などには、風水の5つの要素が取り入れられており、宗教上の重要な場所であるとともに優れた景観を誇るスポットでもあります。海外団体向けのプログラムはありませんが、現地の人々が信心深く祈る姿を見れば、文化や生活も垣間見えてきます。



黄大仙祠 (Wong Tai Sin Temple)

<http://www.wongtaisintemple.org.hk/>

*入場無料

沙田車公廟

沙田車公廟は13世紀の南宋の武將で、特に反乱の鎮圧に長けていた車公が祀られている寺院です。車公は、宋の最後の皇帝がモンゴル帝国の侵略から逃れて香港に向かう際に、皇帝を護衛した人物で、約300年前に沙田の人々が蔓延する伝染病を食い止めるために車公を祀ったのがこの廟の始まりです。廟には、車公の巨大な像と、3回まわすと幸運を運ぶとされる銅製の風車があります。団体向けの特別なプログラムはありませんが、地元の人々と一緒に実際に幸運の輪をまわして運気を高めてみましょう。



沙田車公廟 (Che Kung Temple)

<https://www.ctc.org.hk/en/temple/沙田車公廟/>

*入場無料

文武廟

文武廟は、1847年から1862年にかけて建てられた香港で最大かつ最古の文武廟で、文学の神（文昌）と武道の神（武帝）が祀られています。中に足を踏み入ると、赤や金の装飾と天井から吊るされた渦巻き状の線香を見ることができ、その厳粛な雰囲気からまるでタイムスリップしたような感覚になるかもしれません。海外団体向けの見学ツアーなどは用意されていますが、ここは1994年に香港一級歴史建築に制定され、文武双方の神が祀られている廟。教育旅行には外せないスポットです。

文武廟 (Man Mo Temple)

<https://www.tungwah.org.hk/en/heritage/historical-architecture/man-mo-temple/>

*入場無料

少林武術体験クラス

●体験クラス(有料)：英 北 広

少林武術とは、中国河南省の少林寺を総本山とする、僧侶たちが心身の鍛錬や護身目的で始めたとされる武術です。少林武術は世界最古の武術のひとつといわれ、拳術に加え、棍、刀、剣、槍などの武器を使う点も大きな特徴です。香港で少林武術の普及活動などを行っている香港少林武術文化センターでは、旅行者向けの体験レッスンを行っています。中国武術で最も尊ばれてきた型の一部を実際に体験することで、1500年以上かけて培われてきた少林武術の奥深さを垣間見ることができます。

少林武術体験 (Shaolin Wushu Class)

香港少林武術文化センター (Hong Kong Shaolin Wushu Culture Centre)

Tel: 852-2985-8338 E-mail: info@hkca.org.hk

URL: <http://shaolinc.org.hk/>

ライオンダンスコンテスト

●体験クラス(有料)：英 北 広

宴の席などで披露される中国伝統のライオンダンス(獅子舞)。パフォーマーを呼び鑑賞するだけでなく、チームビルディングのプログラムとして、実際にダンスを実践して競い合うのも思い出に残ります(所要時間は2時間以上)。参加者はチームに分かれ、獅子舞のかぶり物を着用する人、銅鑼や太鼓などを担当する人、胴体部分をペイントする人など役割を分担し、一丸となってダンスを披露します。仲間意識も高まり、中国の伝統文化にも親しめる教育旅行に適したプログラムです。より大人数が参加できるドラゴンダンスもあります。

舞獅比賽 (Lion Dance Contest)

郭氏功夫金龍醒獅團 (Kwok's Kung Fu & Dragon Lion Dance Team)

Tel: 852-2395-6263 / 852-9644-1999

E-mail: manlung@kwokslion.com.hk

URL: <https://www.kwokslion.com.hk/en/home/home.php>

太極拳体験クラス

●体験クラス(有料)：日 英 北 広 / 所要時間60分

香港内の公園などでよく目にする太極拳。護身術や瞑想の効果があるとされ、香港では実生活にも役立つ人気の古代武術のひとつです。ゆっくりとした動きのため簡単そうに見えますが、筋力や敏捷性、バランス感覚、持久力などを養うのに効果的です。旅行者向けの体験クラスも盛んに行われており、年齢や体力に関係なく、基本姿勢や呼吸法などを習いながらマイペースに楽しめます。下記ならば、いずれも団体向けの体験クラスの実施が可能。日本人講師などもあるので、是非香港の文化を実体験してみましょう。



太極體驗 (Tai Chi Lesson)

香港太極拳總會永遠名譽會長 新井孝子

Tel: 852-2743-2479 / 852-9363-2645

Fax: 852-2745-8197

太極傳承 Tai Chi Heritage Master Cheng 鄭師傅

Tel: 852-9480-2093

Email: kamyancheng@gmail.com

URL: <https://en.hktaichi.com/>

武當太極氣功養生學院 Shi Xu Taichi & Nourishing Life Academy

Tel: 852-9197-8302

Email: shixutaichi@gmail.com

URL: <https://www.wdghk.org/en/>

カンフー体験クラス

●体験クラス(有料)：英 北 広 / 所要時間60分

カンフーは、漢の時代に生まれた伝統の護身術です。香港でカンフーといえば、俳優のブルース・リーやジャッキー・チェンを思い浮かべる人も多いでしょう。香港では海外からの渡航者向けに体験クラスも用意されています。公園やホテルの宴会場などで、1時間程度のレッスンを実際に受けてみましょう。馬歩や弓歩などカンフー独特の5つの型を学んだり、後ろから襲われたときや腕をつかまれたときなど、具体的な状況での対応法なども教えてくれます。下記ならば、いずれも団体向けレッスンの手配が可能です。



功夫體驗 (Kung Fu Class)

郭氏功夫金龍醒獅團 (Kwok's Kung Fu & Dragon Lion Dance Team)

Tel: 852-2395-6263 / 852-9644-1999

E-mail: manlung@kwokslion.com.hk

URL: <https://www.kwokslion.com.hk/en/home/home.php>

Mindful Wing Chun

Tel: 852-6620-7050

E-mail: info@mindfulwingchun.com.hk

URL: <https://mindfulwingchun.com.hk/>

文化

東洋と西洋が交わる香港では、長い歴史の中で独自の文化が培われてきました。そのため、同じアジアの国でありながらも、日本の文化とは大きく異なる点がたくさんあります。香港には、文化に触れられるさまざまなスポットや体験型プログラムをご紹介します。

中国菓子作り体験クラス

●体験クラス(有料)：英 北 広

香港で人気の菓子メーカーでは、月餅や、胡麻クッキー(芝麻餅)、胡桃クッキー(合桃酥)、アーモンドクッキー(杏仁餅)といった、伝統的な中国菓子作りの体験クラスを実施しています。また、中国菓子作り体験クラスを提供するクッキングスクールもあります。いずれも経験豊富なインストラクターが丁寧に指導してくれるので、生徒でも安心。メンバー同士の絆も深まります。



中式餅食工作坊 (Chinese Cake Making Class)

奇華工作坊 (Kee Wah Studio)

Tel: 852-2343-8106

E-mail: studio@keewah.com

URL: <https://studio.keewah.com/>

恆香老餅家 (Hang Heung Cake Shop)

Tel: 852-2479-2141

Email: info@hangheung.com.hk

URL: <https://www.hangheung.com.hk/>

星廚管理學校 (Star Chef Management School)

Tel: 852-2388-3000 / 852-2388-0008

Email: info@starchef.edu.hk

URL: <https://www.starchef.edu.hk/>



点心作り体験クラス

●体験クラス(有料)：英 北 広

食の都と呼ばれる香港の地元料理として知られる点心。心ゆくまで味わうには、実際に作ってみるのが一番です。チームビルディングのプログラムとしても人気で、班ごとに協力して作った料理をプロのシェフに採点してもらうのも一興。中華廚藝學院やタウンガス・クッキング・センター、唐宮小聚、星廚管理學校などが会場として利用可能で、厨房を貸し切ってグループごとに餃子や春巻づくりにも挑戦できます。本場で作り方を習ったら、帰国後に家族や友人に腕を披露してみても。



點心工作坊 (Dim Sum Cooking Class)

中華廚藝學院 (Chinese Culinary Institute)

Tel: 852-2538-2200

E-mail: cci@vtc.edu.hk

URL: <https://www.cci.edu.hk/cci/html/en/>

Towngas Cooking Centre

Tel: 852-2576-1535

E-mail: towngas.cooking@towngas.com

URL: <https://www.towngascooking.com/en/>

唐宮小聚 (Social Place)

Tel: 852-3568-9666

Email: l.place@socialplace.hk

URL: <http://socialplace.hk/>

星廚管理學校 (Star Chef Management School)

Tel: 852-2388-3000 / 852-2388-0008

Email: info@starchef.edu.hk

URL: <https://www.starchef.edu.hk/>



中国茶道体験クラス

●体験クラス(有料)：日 英 北 広

何世紀にもわたる長い歴史がある中国茶は、香港では伝統的にも日常的にも非常に重要なもの。ウーロン茶やプーアル茶など、中国茶は日本でもなじみ深いですが、それぞれの茶葉の違いや正しい淹れ方を知っている人はあまり多くないのでは？香港の中国茶のお店では、体験クラスを実施しているところがあります。茶葉の風味を最大限に引き出す方法や、茶葉の種類によって異なる淹れ方などを、インストラクターの実演を通じて学びます。中国茶を深く知ることによって、香港の食文化にもより精通できます。



茶藝體驗 (Chinese Tea Appreciation Class)

三思堂茶藝 (San Si Tang)

Tel: 852-9273-7105

E-mail: saamsitong@gmail.com

URL: <https://www.facebook.com/sansitang/>

樂茶軒 (Lok Cha Tea Shop)

Tel: 852-2801-7177

E-mail: admiralty@lockcha.com

URL: <https://www.lockcha.com/>

瑜茶舍 (Yú Teahouse)

Tel: 852-5303-1054

E-mail: contact@yuteahouse.com

URL: <https://www.yuteahouse.com/>

明茶房 (MingCha)

Tel: 852-2520-2116

E-mail: customer@mingcha.com.hk

URL: <https://www.mingcha.com/>

緣緣堂 (Yuan Yuan Tang)

Tel: 852-2525-7168

E-mail: liuzhenjun68@gmail.com

URL: <https://www.facebook.com/yuanyuantangteahouse>



ノアの方舟

●ワークショップ(有料)：15名まで／英 北 広／所要時間40分

ノアの方舟では、PTA／スクールプログラムのひとつとして、豆乳の作り方のワークショップを団体向けに実施しています。講師が新鮮な豆乳の作り方を一から丁寧に解説。黒ゴマやクルミなどの天然素材を使用し、風味豊かでヘルシーな、特別なドリンク作りを学べます。大豆の栄養や自家製豆乳の作り方のポイントに加え、大豆栽培の歴史や品種改良、遺伝子研究、生産について知ることもできます。約40分のワークショップですが、身近な食材から新たな発見に結びつく、教育旅行に適したプログラムといえるでしょう。



挪亞方舟 (Noah's Ark)

<https://www.noahsark.com.hk>

科学・テクノロジー

近年の香港は、革新的な研究とテクノロジーの中心地であり、グローバルな科学都市へと変貌を遂げています。香港各地でさまざまな分野の科学をテーマとする教育旅行に適したプログラムが提供されており、学生・生徒たちが科学に親しむことができます。

香港科学館

●解説付団体見学：1団体20名以上／**英 北 広**／所要時間30分

尖沙咀東にある香港科学館には、力学や音響学、光学、電磁気学などに関する500以上の展示品があります。その70%以上が体験型展示で、中でもエネルギーと運動の変換について視覚的に学べる高さ22mの「エネルギー・マシン」は、この種の展示としては世界最大級です。また、「鏡の世界」では、大小さまざまな形状の鏡が生み出す視覚効果を体験できます。学校向けの解説付き団体見学を利用すれば、生徒たちは多種多様なアクティビティに参加でき、科学の分野に興味を持つきっかけを作ることができます。



香港科学館 (Hong Kong Science Museum)

<https://hk.science.museum/>

*20名以上の学校団体が学校参観申請 (School Visit Application) を提出すると、生徒と教員の入場料が免除となります。

*解説付団体見学や学校参観申請の申込時に日本の認定校を証明する書類の提出を求められる場合があります。

*全日制生徒は常設展入場無料

香港サイエンス&テクノロジー・パークス・コーポレーション体験館

●解説付団体見学：1団体35名まで／**英 北 広**／所要時間45分

香港サイエンス&テクノロジー・パークス (HKSTP) は、最先端技術の研究・開発の拠点として誕生しました。今ではゲームチェンジャーたちがアイデアを交換し、イノベーションを生み出す場所として知られるようになりました。HKSTPには、学術的な研究施設や企業向けのイノベーションスペース、手頃な価格で宿泊可能なコリピングスペースなどがあり、スタートアップ企業にとって最高の環境となっています。併設されている体験館では、最新のITの共同イノベーションが展示されており、解説付きの団体見学ツアーも行われています。



香港科技园創科體驗館 (Hong Kong Science & Technology Parks Corporation Experience Centre)

<https://www.hkstp.org/en/park-life/experience-centre>

ノアの方舟

●月齢カレンダーフリップブックワークショップ(有料)：15名まで／**英 北 広**／所要時間1時間

●段ボール製望遠鏡製作所(有料)：15名まで／**英 北 広**／所要時間1時間

●日食グラス発明(有料)：20名まで／**英 北 広**／所要時間1時間

●太陽望遠鏡観測(有料)：30名まで／**英 北 広**／所要時間3時間

●ソーラータワーでの星空観察(有料)：30名まで／**英 北 広**／所要時間3時間

●プラネタリウム体験(有料)：40名まで／**英 北 広**／所要時間3時間

ノアの方舟では、PTA/スクールプログラムとして、科学・テクノロジー分野のさまざまな学習プランを団体向けに提供しています。例えば「月齢カレンダーフリップブックワークショップ」では、バラバラ漫画を使用して月の「変化する表情」の秘密を解き明かし、月の満ち欠けなどの理解を深めます。他にも段ボールで望遠鏡を製作して遠くを見る原理を学ぶワークショップや、太陽を観察できるメガネを製作して実際に観察する体験、太陽観察専用の望遠鏡での太陽の観察など、さまざまなテーマのプログラムがあります。

挪亞方舟 (Noah's Ark)

<https://www.noahsark.com.hk>

香港ディズニーランド

●ディズニー・シナジー・イン・サイエンス(有料)：1団体15~18名／**英 広**／所要時間3時間

●ディズニー・ワールド・オブ・フィジックス(有料)：1団体15~18名／**英 広**／所要時間3時間

●ディズニー・STEMエクスプロレーション(有料)：1団体15~18名／**英 広**／所要時間3時間

香港ディズニーランドでは、教育プログラムも提供しています。「ディズニー・シナジー・イン・サイエンス」では、ウォルト・ディズニーのイマジニアたちが創造性と科学をどのように融合させてアトラクションを生み出しているかを学びます。

「ディズニー・ワールド・オブ・フィジックス」では、アトラクションの設計と運営に関わる科学の理論について、施設の体験と実験への参加により理解を深め、科学への興味を喚起するとともに、科学を日常生活にどのように応用するかを学びます。「ディズニー・STEMエクスプロレーション」では、アトラクションの背後に数多く存在する科学の理論を観察・体験し、STEMが日常生活と密接に関連していることを学びます。



香港迪士尼樂園 (Hong Kong Disneyland)

<https://x.hkdl.hk/yesprogram>

*修了後、ディズニー・ユース・エデュケーション・シリーズの認定証が授与されます。プログラム後は引き続きパーク内での体験をお楽しみください。

ゴンピン360(ケーブルカー)

●ケーブルカーの科学(有料)：1団体30名以上／**英 北 広**／所要時間4時間

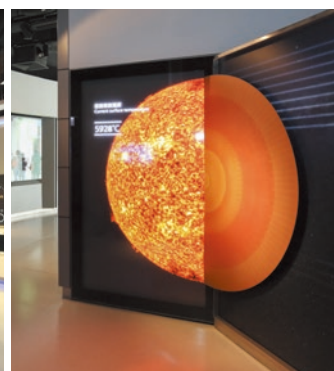
●サステナビリティからSTEAM教育まで(有料)：1団体30名以上／**英 北 広**／所要時間3時間~3時間半

東涌駅と昂坪駅間の5.7kmを約25分で結び、床までガラス張りのキャビンもある人気のケーブルカーが「ゴンピン360」です。香港の街や山、海の絶景を楽しめる一方で、教育旅行向けのプログラムも提供しています。「ケーブルカーの科学」には、ケーブルカーの舞台裏の見学と、使われているギアやプーリーが動く仕組みを楽しく学ぶワークショップなどが含まれています。「サステナビリティからSTEAM教育まで」では、ゴンピン360があるランタオ島の自然や文化遺産、持続可能な開発の可能性を多角的に探求します。



昂坪360 (Ngong Ping 360)

<https://www.np360.com.hk/>



グレーターベイエリア

香港とマカオ、そして広東省の9都市を結んだ地域を統合して発展を目指す「グレーターベイエリア」構想。漢字では「粤港澳大湾区（えつこうおうだいわんく）」と表記され、世界三大ベイエリアである東京・ニューヨーク・サンフランシスコに匹敵するエリアを目指しています。2018年には広深港高速鉄道や港珠澳大橋が開通し、香港からのアクセスが飛躍的に向上しました。開発一辺倒ではなく、現地の文化や環境も重視しているため、世界遺産や自然豊かなエリアが多いのも特徴です。ここでは香港を起点として旅程に組み込みやすく、教育旅行に適した素材が豊富な6都市をご紹介します。

マカオ

ポルトガル領だった歴史から、ポルトガル様式の教会や中国寺院が混在するマカオ。その独自の文化が評価され、8の広場と22の歴史的・宗教的建築物が世界文化遺産に登録されています。香港からとても近いので、日帰りでもよく組み込まれています。

香港から 車で約45分
フェリーで60分



深圳

香港に隣接する深圳は、香港からの日帰りツアーでも人気。近年では世界有数のIT企業の拠点として知られるようになりましたが、1394年完成の城壁に囲まれた大鵬所城や、中国民俗文化村、錦繡中華といった中国の文化や少数民族、歴史を学べる施設もあり、教育旅行にも人気です。

香港から 高速鉄道で14～19分
鉄道で尖沙咀から約50分
フェリーで60分
車で約60分



珠海

のどかな漁村だった珠海ですが、経済特区に指定されてから大都会へと変貌しました。大切に守られてきた自然や伝統的料理などの文化が、最先端技術と同居しているのが大きな魅力です。港珠澳大橋の開通で香港からのアクセスも容易になりました。

香港から 車で約40分
フェリーで1時間10分



広州

中国南部の経済・文化の中心である広州も高速鉄道の開通で香港から約60分で到着できるように。ここは『フォーブス』誌の「中国で最も変化の大きな都市」ランキングで2年連続2位となった都市。中華民国を建国した孫文を記念する中山記念堂など、学習素材も豊富。

香港から 高速鉄道で60分
車で約3時間



中山

孫文の故郷・中山では、孫文の生涯や業績、中国史への貢献を学べる施設が多くあります。両岸に美しい並木が続く岐江の川沿いには、公園や大型ショッピングモールが点在するほか、東西が融合したフォトジェニックな建築が並ぶ孫文西路步行街も人気です。

香港から フェリーで1時間半
車で約3時間



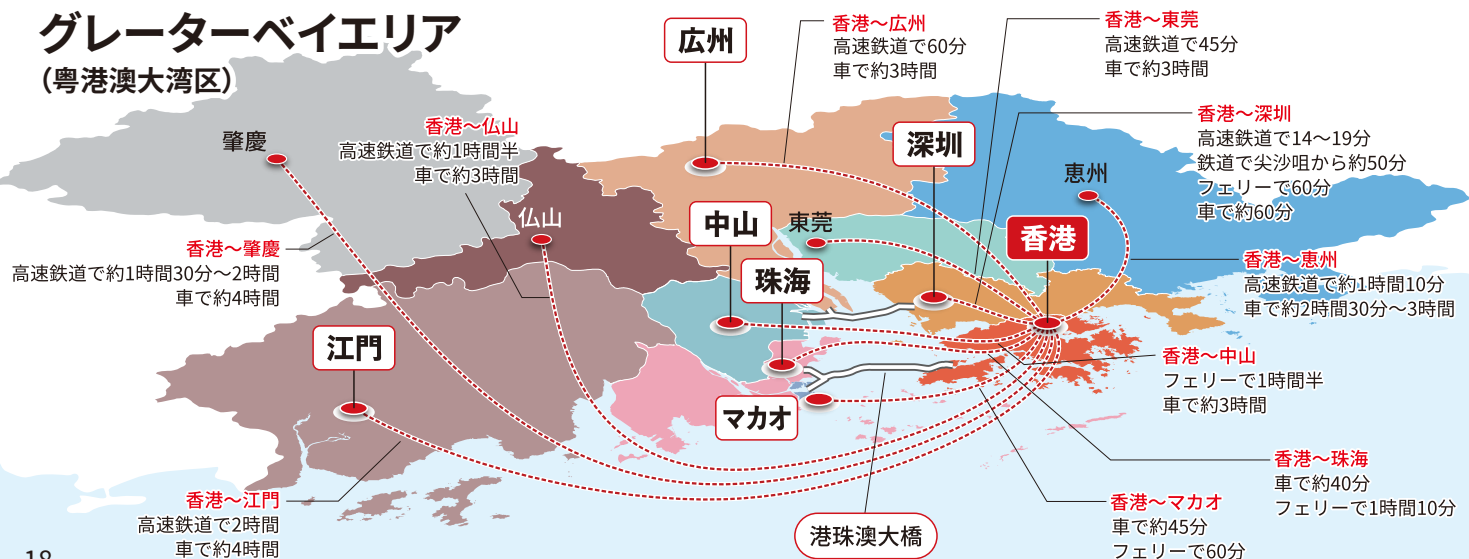
江門

世界各地に移民した人たちの故郷・江門。楼閣（監視塔）が3,000カ所以上あり、「開平楼閣と村落」は2007年に世界文化遺産に登録されています。田園風景と楼閣が美しく調和する様子は、「東西文化の信じがたい形での融合」と高く評価されています。

香港から 高速鉄道で2時間
車で約4時間



グレーターベイエリア (粤港澳大湾区)



モデルコース

香港の文化に触れ、国際的視野を広げる

香港4日間



国際都市の香港を訪れることで、国際的な視野を広げるきっかけになります。同世代の生徒たちと交流する機会として、学校交流も企画。異なる文化を実際に体験することにより、香港の文化への理解度がさらに深まります。また、低炭素社会や現代ビジュアルアート、キャリア成功の秘訣など、現代における関心事もカバーする素材を盛り込みました。

1 日目	<p>午前 日本から航空便で香港へ 午後 香港国際空港着 学校交流 ＊受入校については旅行会社にご相談ください。 現地生徒とコミュニケーション 市内レストランにて夕食 ビクトリア・ピークからの夜景観賞 宿泊ホテルにチェックイン 昼食 機内食 夕食 ○ 〈香港泊〉</p>
2 日目	<p>午前 宿泊ホテルにて朝食 香港ディズニーランドの「ディズニー・ファウンデーションズ・フォー・キャリア・サクセス」P11参照 前向きに取り組む姿勢や学びの重要性を英語で学習後、パーク内で班行動 市内レストランにて夕食 宿泊ホテルへ移動 朝食 ○ 昼食 ミールクーポン 夕食 ○ 〈香港泊〉</p>
3 日目	<p>午前 カンフー体験クラス P15参照 宿泊ホテルにて朝食 点心作り体験クラス P16参照 で地元料理のクッキングにチャレンジ 自作点心を含む昼食 午後 CIC-ゼロ・カーボン・パーク P8参照 にて解説付団体見学 低炭素社会の実現について学ぶ 仏教、道教、儒教の3つの宗教が習合した黄大仙祠 P14参照 を見学 市内レストランにて夕食 宿泊ホテルへ移動 朝食 ○ 昼食 ○ 夕食 ○ 〈香港泊〉</p>
4 日目	<p>午前 宿泊ホテルにて朝食 現代ヴィジュアル・カルチャー美術館「M+」P10参照 にて、ビジュアルアート、デザイン、建築、動画などの現代アートに触れる 午後 市内レストランにて昼食 専用バスにて香港国際空港へ 香港国際空港から航空便で日本へ 朝食 ○ 昼食 ○</p>

香港の歴史や自然に触れる

香港4日間



香港の近代史や孫文の功績、長い歴史の中で培われた中国美術など、香港と中国の歴史と文化について学びます。さらに、ジオパーク、生態系や野生動物の保護、建築物の再利用など、自然や環境、そしてその保全について学べる要素も旅程に含まれています。班行動を取り入れ、自主的に楽しく学べるのもポイントです。

1 日目	<p>午前 日本から航空便で香港へ 午後 香港国際空港着 香港歴史博物館にて近代史を学ぶ P7参照 (自由見学または解説付団体見学) 市内レストランにて夕食 宿泊ホテルにチェックイン 昼食 機内食 夕食 ○ 〈香港泊〉</p>
2 日目	<p>午前 太極拳体験クラス P15参照 宿泊ホテルにて朝食 タイクン P9参照 にて学校向けガイドなし団体見学 午後 市内レストランにて昼食 香港オーシャンパーク P6参照 にて生態系や、生物の多様性、野生動物の保護などについて学習した後、パーク内を班行動 市内レストランにて夕食 ビクトリア・ピークからの夜景観賞 宿泊ホテルへ移動 朝食 ○ 昼食 ○ 夕食 ○ 〈香港泊〉</p>
3 日目	<p>午前 宿泊ホテルにて朝食 香港ユネスコ世界ジオパーク一日散策(昼食付) P6参照 平均直径が1.2mもある六角形柱状節理群からスタートし、海鮮料理の昼食と火山探知館を訪問後、ボートで砂州巡り 中環・上環地区で班行動 コース1：孫文史跡トレイル P7参照 と 孫文記念館 P7参照、文武廟 P15参照 コース2：ストリートアート散策と PMQ元創方 P9参照 市内レストランにて夕食 宿泊ホテルへ移動 朝食 ○ 昼食 ○ 夕食 ○ 〈香港泊〉</p>
4 日目	<p>午前 宿泊ホテルにて朝食 香港故宮文化博物館 P10参照 にて中国美術に触れる 午後 市内レストランにて昼食 専用バスにて香港国際空港へ 香港国際空港から航空便で日本へ 朝食 ○ 昼食 ○</p>



香港政府観光局 ビクターインフォメーションサービス

ビクター・ホットライン

TEL: (852) 2508-1234

(9:00~18:00/無休/日本語可)

E-mail: info@hktb.com

- **香港国際空港ビクターセンター**
ターミナル1 到着階 バッファホールAとB
- **九龍ビクターセンター**
尖沙咀スターフェリー乗り場 コンコース
- **香港西九龍駅ビクターセンター**
到着コンコース レベルB2
- **港珠澳大橋香港ポートビクターセンター**
パッセンジャークリアランスビルG階
- **香園圍ビクターセンター**
パッセンジャーターミナル2階

緊急連絡先

警察・消防署・救急車

999

在香港日本国総領事館 **TEL: (852) 2522-1184**

港安医院 (アドベンティスト) (日本語) **TEL: (852) 2835-0509**

香港入境事務所 **TEL: (852) 2824-6111**

消費者委員会 **TEL: (852) 2929-2222**



LINEアプリ

「Hong Kong Travel Buddy」

(英語・中国語)



香港政府観光局

DiscoverHongKong.com

東京オフィス 〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24階

TEL: 03-6722-6190 (旅行業界専用)

E-mail: tyowwo_trade@hktb.com (旅行業界専用)

※本掲載の情報は2025年9月現在のものです。掲載後内容は予告無しに変更が生じる場合があります。

第三者の製品及びサービスの質と適正に対し、あるいは本小冊子の内容の違い、印刷後の変更などに対し、香港政府観光局は責任を負いかねますのでご了承ください。